

大妻保育臨床研究会

研究テーマ



保育現場における臨床心理学的支援について

全国の小中高校、大学などの教育現場においては、心の専門職としてクールカウンセラーが配置され、児童・生徒・学生、また、教職員が抱え様々な問題に対して成果を上げています。しかし、ほとんどの保育園や幼稚園には、専門職としての心理職は配置されていません。保育領域には心理職は必要なのでしょうか？

メンバー

研究代表者

田中 優 (大妻女子大学人間関係学部人間関係学科)

共同研究者

廣瀬雄一 (鳴門教育大学大学院学校教育研究科)

沼田真美 (目白大学心理学部 心理カウンセリング学科)

黒川こころ・浜本佳奈 (大妻女子大学心理相談センター)

柳川麻華・宗杏佳音・松本千明 (大妻女子大学共生社会文化研究所)

山本真知子 (大妻女子大学人間関係学部人間福祉学科)

春日 文・古田雅明 (大妻女子大学人間関係学部人間関係学科)



研究会のあゆみ

- 2020年 研究会発足・多方面へのヒヤリング・国内文献の分析
- 2021年 「気になる子」に関する文献研究
- 2022年 保育現場のスタッフへのインタビュー調査研究
- 2023年 テキストマイニング研修会開催
- 2024年 シンポジウム開催 保育園に心理士は必要？
～園、地域、心理士の声を集めて考えるシンポジウム～
- 2024～2025年
認定こども園でのアクションリサーチ



研究助成 2020～2025年 大妻女子大学共生社会文化研究所
2023～2026年 科研費 基盤研究 (C)

研究成果

学術論文

- 春日文ら(2022). 保育現場における心理支援の内容と課題
—国内文献の分析から— 人間生活文化研究, 32, 1-15
- 廣瀬雄一ら(2023). 保育領域における「気になる子」の定義に関する考察
—先行研究の知見をもとに— 大妻女子大学共生社会文化研究, 1, 1-8

学会発表

- 廣瀬雄一ら (2023) 保育現場における臨床心理学的支援の検討
—保育者へのインタビューを通じて— 日本心理学会第87回大会@神戸

